

お笑い芸人 バービーさん、タレント・モデル 岩間恵さん、  
 琉球大学大学院 講師 山口さやか先生がゲスト出演  
**「話すことから始める、肌サイン」6月3日（火）東京ミッドタウン日比谷にて開催**  
 — 6月の第1週はHS（化膿性汗腺炎）疾患啓発週間 —

ユーシービージャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊池 加奈子）は、6月3日（火）東京ミッドタウン日比谷にて「化膿性汗腺炎（かのうせいかんせんえん）〔HS：Hidradenitis suppurativa〕」を知る公開イベント「話すことから始める、肌サイン」を開催いたします。

本イベントのトークゲストとして、お笑い芸人・バービーさんの登壇が決定。当日は、HS（化膿性汗腺炎）という皮膚疾患を学ぶため、バービーさん、岩間恵さん、山口さやか先生の3名がトークセッションを行います。ひとりでも多くの方に、自身の肌と向き合うことや、気になる肌症状があったら皮膚科に相談することの大切さについての気づきと、この疾患を知るきっかけとなるよう、どなたでもご参加いただけますのでお気軽にお立ち寄りください。

また、本イベントは、ユーシービージャパン公式 YouTube チャンネルにて生配信を行い、終了後はアーカイブ配信も予定しています。（ユーシービージャパン公式 YouTube チャンネル <https://www.youtube.com/c/UCBJapan>）

6月3日（火）  
 東京ミッドタウン 日比谷  
 アトリウム  
 [18:30 開始]

＼当日の生配信はこちらから／  
 当日は生配信でもご覧いただけます！  
 「ユーシービージャパン公式  
 YouTubeチャンネル」にて配信予定

**-話すことから始める、肌サイン-**  
 6月の第1週はHS疾患啓発週間

6月3日（火）東京ミッドタウン日比谷 アトリウムにて  
 「化膿性汗腺炎(かのうせいかんせんえん)〔HS：Hidradenitis suppurativa〕」  
 を知る公開イベント「話すことから始める、肌サイン」を開催いたします。

Talk Event

guest  
 山口さやか  
 琉球大学大学院 医学研究科  
 皮膚科学講座・講師

guest  
 バービー  
 フォーリンラブ

guest  
 岩間恵  
 タレント・モデル

HS（化膿性汗腺炎）とは  
 わきの下やお尻、太ももの付け根、関節部などに発生しやすく、皮膚の痛みや腫れ、炎症が起こり、進行すると激しい痛みを伴い日常生活にも大きな影響を与える慢性疾患です。思春期以降の男女に発症し、一度発症すると再発や悪化を繰り返すことが特徴の一つです。早期受診と適切な治療が重要である一方で、疾患としての認知度は低いというのが現状です。

Inspired by patients.  
 Driven by science.

ユーシービージャパン株式会社

## 【HS（化膿性汗腺炎）とは】

わきの下やお尻、太ももの付け根、関節部などに発生しやすく、皮膚の痛みや腫れ、炎症が起こり、進行すると激しい痛みを伴い日常生活にも大きな影響を与える慢性疾患です。思春期以降の男女に発症し、一度発症すると再発や悪化を繰り返すことが特徴の一つです。早期受診と適切な治療が重要である一方で、疾患としての認知度は低いというのが現状です。

6月の第1週は、「HS（化膿性汗腺炎）」に関する理解促進、普及啓発を図ることを目的に「HS 疾患啓発週間」と定められています。ユーシービージャパンは、「HS 疾患啓発週間」に合わせ、**より多くの方にこの症状を疾患として認識し、正しい治療法を知っていただくための啓発イベント「話すことから始める、肌サイン」を開催します。**

本イベントに関する報道関係者様のお問合せ先：ユーシービージャパン HS イベント広報事務局（PA Communication 内）  
 担当：大木・小口・山本 MAIL：ucb@pa-c.co.jp TEL：03-6447-0395



## 【開催概要】\*開催概要については一部変更になる可能性があります。

- イベントタイトル : 話すことから始める、肌サイン  
実施日 : 2025年6月3日(火)  
実施時間 : 18:30~19:30(予定)  
実施場所 : 東京ミッドタウン日比谷 1F アトリウム 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-2 ([アクセス](#))  
ゲスト : 山口さやか(琉球大学大学院 医学研究科 皮膚科学講座・講師)  
バービー(お笑い芸人)  
岩間恵(タレント・モデル)  
トークセッション : 肌についての悩みを語ろう/HSとはどんな疾患?/HSセルフチェック/皮膚科に相談してみよう(予定)  
参加費 : 無料・どなたでもご自由に観覧いただけます。  
生配信 : ユーシービー・ジャパン公式にてご視聴いただけます。<https://www.youtube.com/c/UCBJapan>

## 【ゲストプロフィール】

### 山口さやか(琉球大学大学院 医学研究科 皮膚科学講座・講師)



#### <略歴>

2004年 琉球大学卒業  
沖縄中部徳洲会病院、初期研修  
2006年 開西病院皮膚科  
2008年 琉球大学皮膚科、医員  
2009年 琉球大学皮膚科、助教  
2010年 沖縄愛楽園、医師  
2016年 琉球大学大学院修了  
2017年 琉球大学皮膚科、講師  
日本皮膚科学会専門医、日本医真菌学会認定専門医

### 岩間恵(タレント・モデル)



1993年6月17日生まれ。山梨県笛吹市出身、笛吹市観光大使。  
恋愛リアリティーショーに出演した後、現在はタレントやモデルとして活動中。  
日本化粧品検定1級保有。

### バービー(お笑い芸人)



お笑い芸人。北海道出身。  
2007年、相方のハジメとお笑いコンビ「フォーリンラブ」を結成。  
TBS「ひるおび!」のコメントーターや、TBSラジオ「バービーとおしり研究所」のパーソナリティを務めるほか、生まれ故郷の町おこしにも尽力。  
YouTube「バービーちゃんねる」では、最新美容や女性の悩みについてのトピックが話題となり、現在の登録者数は30万人を超える。  
著書には、講談社より「本音の置き場所」に続き、PHPスペシャルで人気連載をまとめた「わたしはわたしで生きていく」を一昨年出版。多岐にわたり活動の幅を広げている。



## 【化膿性汗腺炎（HS）について】

化膿性汗腺炎（HS）は、慢性かつ再発性の痛みを伴う消耗性の炎症性皮膚免疫疾患です<sup>1,2</sup>。主な症状は、炎症性結節、膿瘍、排膿性瘻孔（いくつかの結節や膿瘍が皮膚の下でつながり、トンネルのような状態）で、好発部位として、腋窩や鼠径部、臀部、肛門周囲、乳房下部などに発症します<sup>1,2</sup>。HSは再発を繰り返し、病変部位の重度の痛みは患者さんのQOLに影響します<sup>1,2</sup>。HSは思春期以降の人にみられ、試験を実施したほとんどの国で人口の約1%が罹患しています<sup>1,2</sup>。本邦においては疫学調査がなされているものの正確な患者数や有病率は不明です。欧米ではHS患者の約三分の一にHSの家族歴がありますが、日本においては2～3%と報告されています<sup>3</sup>。痛み、排膿、瘢痕といった症状は、身体的な負担だけでなく、周囲の目が気になることで、社会的孤立や自尊心の低下につながり、対人関係、教育、仕事など、あらゆる生活および精神領域に影響を及ぼす可能性があります<sup>1,3,4</sup>。

## 【UCB（ユーシービー）について】

UCB (www.ucb.com) は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。約40カ国に拠点を置き、従業員数は9,000名あまりを擁しており、2024年の収益は61億ユーロでした。UCBはユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています。

ユーシービー・ジャパン株式会社(<https://www.ucbjapan.com/>)はUCBの日本法人として1988年に設立され、抗てんかん薬、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬を中心に医薬品事業を展開してきました。2023年より希少疾患領域でも治療薬の販売を開始しました。患者さんにとっての価値を創造するバイオフーマリーダーとして、従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに、新たな治療の選択肢を提供することを目指しています。ユーシービー・ジャパンは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）におけるベルギーパビリオンにダイヤモンドパートナーとして協賛しています。

1 Jemec GBE. Clinical practice. Hidradenitis suppurativa. N Engl J Med. 2012;366(2):158-164.

2 Sabat R, Jemec GBE, Matusiak L, et al. Hidradenitis suppurativa. Nat Rev Dis Primers. 2020;6:18.

3 化膿性汗腺炎診療の手引き策定委員会、葉山惟大, 井上里佳, 大槻マミ太郎ほか. 「化膿性汗腺炎診療の手引き 2020」『日本皮膚科学会雑誌』2021年131巻1号 p.1-28

4 Koumaki D, Ourania E, Bozi E, et al. Perspectives On Perceived Stigma And Self-Stigma In Patients With Hidradenitis Suppurativa. Clin Cosmet Investig Dermatol. 2019;12:785-790.

本イベントに関する報道関係者様のお問合せ先: ユーシービー・ジャパン HS イベント広報事務局 (PA Communication 内)

担当: 大木・小口・山本 MAIL: [ucb@pa-c.co.jp](mailto:ucb@pa-c.co.jp) TEL: 03-6447-0395